


















SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: つばめ薬局

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																								
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内にて共有、実践している。	●		就業規則に、経営理念を記載している。社員に配布することで共有。年頭及び年度初めに、社長から経営目標を伝える機会を設けている。								8	9										17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		業務手順書を作成し、適宜確認できるよう保管している。行政や薬剤師会からの情報やガイドラインを確認し、随時手順書の見直しを行っている。																		16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		療養担当規則や厚生労働省が示す各ガイドラインに則った取引を行っている。仕入れ先に対し、不当な値引き圧力がないか、チェックしている。										10								16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		管理薬剤師が店舗運営に関する担当窓口となっている。保健所や多職種等への訪問を行い、地域の実状の把握に努めている。																		16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		知的財産を尊重し、適正に流通している商品を購入している。後発医薬品採用の際には適応違いを確認している。								8.2 8.3	9										
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人情報は、専門の業者で廃棄をしている。医療情報は薬局内のみで保管し、ログインにはパスワードを用いる手順としている。																		16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		患者対応は対面を原則とするが、営業時間外の問い合わせに対応できるように、夜間電話転送や公式LINEなど連絡先を明記している。関係多職種と情報交換をする場に参加し、地域の医療体制や制度変更などの共有を図っている。																	16	17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		医薬品卸やMRとの対話を通じ、新薬開発や技術開発、原薬の入手先など製造メーカーの活動に関心を持ち、社会への影響を認識して商品採用をしている。GMP違反や医薬品公正競争規約に反した活動を行うメーカーの商品は採用しない。(代替品のない商品は除く)					5				8		10		12	13	14	15	16	17	
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●												9		11		13.1				16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●												8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●				1	2			5				8				12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内にて差別や人権侵害がないことを確認している。	●		同僚や障がい者、外国人、高齢者などへの差別や偏見の防止(研修や啓発活動など)を行っている。新入社員、実習生受け入れの際は、関わる全ての社員に対してハラスメント研修を実施している。代表取締役がハラスメント対策の指導にあたる。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7			
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		職場での感染症を防ぐため、換気や空気清浄機の使用、定期的なアルコール消毒などを行っている。メンタルヘルスを確保するため、管理者は関連する研修を受講している。			3					8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		社員の公正な待遇を行っている。雇用形態による労働環境の差を設けず、対等な立場となっている。厚生労働省「同一労働同一賃金ガイドライン」を理解し、ガイドラインに沿った体制を整える。					5.5			8.5		10.2 10.3									
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		調剤機器の採用、クラウド薬歴の導入など機械化を図ることで、業務を効率化し、残業時間の削減に取り組んでいる。有給休暇の消化を促している。			3		5.5			8.5 8.8		10.3									
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		研修案内を回覧し、参加を促している。社員の学会活動に対し、研修参加費や交通費の支給、倫理審査の支援を行っている。					4	5.5		8	9										
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		社員の健康向上のため、食生活や運動習慣等に関する情報発信している。必要に応じて、健康相談に乗っている。職場に検温計、血圧計、パルスオキシメーターを設置し、健康管理に取り組んでいる。社員および家族の受診治療の補助を行っている。			3					8										17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		求人の際は、トライアル雇用制度を用いて、就業困難者を支援している。業務運営や昇進・昇格に、人権、性別などの違いによる差別的待遇はない。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3								16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		退院前カンファランスやサービス担当者会議等も、Web会議ツールを用いることで、密を避けて参加できる体制を整えている。業務や社会活動が滞らないよう、随時抗原検査が行える体制として、検査キットを常備している。			3					8	9.1		11	12							
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		オンライン処方せん、オンライン服薬指導に対応する体制を整備する。【予定:2023年4月までに】クラウド薬歴を用いて、業務の効率化を図っている。									8	9.1		11	12						
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●					3	4					8	9			12						

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: つばめ薬局

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		薬品はそのまま廃棄せず、希釈や中和など必要な手順で実施している。 医療廃棄物は、適切な産廃業者に依頼している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		簡易計算シート等を用いてエネルギー使用量を算出する。 休憩室など使用していない時間は、空調を切るなどこまめな節電を心掛ける。電灯を全てLEDに切り替えることで節電に取り組む。【予定2023.4】							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		ゴミの分別に努め、月ごとの廃棄物の集計を確認している。 焼却ゴミを削減することでCO2の削減している。 社用車にはエコカーを採用し、温室効果ガスの抑制を図っている。 簡易計算シート等を用いて温室効果ガス使用量を算出する。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		事業における廃プラ削減に努めている。 エコバッグを販売し、レジ袋の削減を図っている。さらに、バイオマスレジ袋を採用するなど、生物多様性に配慮した資材を用いている。						6.6								14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		再生用紙の利用を基本としている。 ペーパーレス化、裏紙の利用を促進している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		節水や汚水等の適切な処理を実施している。 薬品は、そのまま流しに放流せず、適切な方法で廃棄している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b				11.5				14.1 14.2 14.3	15		17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		再生用紙の利用を基本としている。 事務用品や事業所の消耗品は、グリーン購入法適合商品から採用することとしている。									9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●			1	2				6.4								12.3		14	15	17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●													11.6 11.7		13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●								6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●								6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●														12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●											9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13			17.2		

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: つばめ薬局

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		在庫は適正に保管し、温度、湿度の管理を行っている。服薬までに管理が必要な薬剤は、薬袋や薬情に保管方法等を記載することとしている。			3.9						9			12.4								
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		店舗には手摺を設置するなど、誰でも入店できる環境を整えている。									9.1	10	11.7								17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●			2.3	2.4				7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15				17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15					
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	地域で増加する高齢化世帯を支援するため、在宅医療を推進するための設備投資、業務体制を強化している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●			2.3	2.4						8.2	9.2	9.4		11.a	12.2		14	15			17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		認知症サポーター養成講座、公民館活動など地域での健康増進に貢献する活動を行っている。 学校や地域等の依頼に応じて、薬物依存(たばこ、アルコール含む)の講話を行っている。また、そのための知識向上を目的に学会等に参加している。 認知症サポーター養成講座の活動を通じて、認知症啓発を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		社員にハザードマップを周知している。 災害に対応する保険に加入している。 社員が用いる防災グッズを整える。【予定:2023年4月までに】				4							11.5		13.1				16			
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	災害支援薬剤師の研修に参加し、要請に応じて被災地の医療支援に赴く。また、その際確認するマニュアルを準備し、必要時確認できるよう保管している。	1.5		3	4							10.2	11.5		13.1			16	17		
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1						
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	学生の実務実習やインターンシップを受け入れ、医療従事者の育成に貢献している。				4						8.6		10.2							17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●						4.4					8.5	8.6								17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2			4.3	4.4	4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

25 25